

令和 8 年度入学試験問題

地理総合・地理探究

(文 学 部)

(注 意 事 項)

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は 3 ページ，解答紙は 4 枚あります。「始め」の合図があったらそれぞれを確認すること。
3. 各解答紙の 2 箇所を受験番号を記入すること。
4. 受験番号は，裏面の記入例にならって，マス目の中に丁寧に記入すること。
5. 解答はすべて解答紙の指定欄に記入すること。
6. この教科は，100 点満点です。

受験番号の記入例

A	B	D	E	G	H	I	K	L	M	P	S	T	W	Z

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

地理総合・地理探究

〔 1 〕 サチコさんは、2025年7月にヨーロッパ各国での観光を目的に、羽田空港（東京）からフランクフルト空港（ドイツ）まで日系航空会社が運航する飛行機に乗りました。以下の問い（問1～4）に答えなさい。（50点）

問 1. サチコさんが乗った飛行機は、2025年7月1日午後9時50分に羽田空港を出発し、フランクフルト空港に翌日の午前5時20分（現地時刻）に到着しました。

(1) この航空便の所要時間は何時間何分か答えなさい。なお、イギリスとドイツの間には1時間の時差があり、7月のドイツはサマータイム（夏時間制）を実施しています。

(2) ヨーロッパの多くの国々は、夏季を中心にサマータイムを実施しています。この制度について、利点と欠点をそれぞれ具体的にあげながら150字以内で説明しなさい。

問 2. フランクフルト空港は、ハブ空港の1つです。ハブ空港の特徴を80字以内で説明しなさい。

問 3. サチコさんはドイツで観光を楽しんだ後、他の国でも観光をするためにフランクフルト空港から飛行機に乗りました。フランクフルト空港から表1のA群とB群の空港へ向かう飛行機は、フランクフルト空港での手続きにそれぞれ違いがあるため、異なる乗り場から出発します。フランクフルト空港で行われる手続きにおいて、A群とB群はどのような違いがあるのか100字以内で説明しなさい。

表1

A 群	B 群
パリ（フランス）	ダブリン（アイルランド）
チューリッヒ（スイス）	マンチェスター（イギリス）
ローマ（イタリア）	イスタンブール（トルコ）

問 4. 羽田空港からフランクフルト空港までの飛行経路は、従来(2010年代)には、本州～日本海～シベリア～北極海付近～バルト海～ドイツの上空を概ね飛行していたのに対し、国際情勢の変化にともない、2025年時点では太平洋～アラスカ付近～北極海付近～グリーンランド～大西洋～ドイツの上空を概ね飛行する経路になっています。羽田空港からフランクフルト空港まで、従来なぜその飛行経路だったのか、また2025年時点ではなぜ飛行経路の違いが生じたのか、あわせて100字以内で説明しなさい。

〔2〕 東南アジアに関する以下の問い(問1～4)に答えなさい。(50点)

問 1. 東南アジア大陸部における伝統的な農業の特徴について、平野部と山間部の自然環境や栽培作物の違いに言及しながら、120字以内で述べなさい。

問 2. 次の表2は、東南アジアのいくつかの国における総輸出額に占める衣類品輸出額の割合を示したものである。表2中のA～Dは、インドネシア、カンボジア、タイ、ベトナム、のいずれかである。A～Dに該当する国名を、それぞれ答えなさい。

表2 東南アジア諸国における総輸出額に占める衣類品輸出額の割合(%)

	2013	2023
A	72.1	36.3
B	12.7	8.5
ラオス	6.5	3.9
C	4.0	3.1
D	1.3	0.7

出典：UN Comtrade Database に基づき作成。

問 3. 東南アジア諸国における工業化の進展と衣類品生産の位置づけについて、200字以内で述べなさい。

問 4. インドネシアでは、首都機能をカリマンタン島へ移転する計画がある。この計画の背景について、以下の語句をすべて用いて、170字以内で述べなさい。

一極集中 スラム 地盤沈下

